

新庁舎に備える機能と各機能の整備方針

- ・ 前回は示した機能を捉えるうえで軸となるこれまでの基本計画における基本方針です
- ・ 基本方針をもとに新庁舎に備える機能や施設内容について体系的に整理したものです
- ・ 詳細な内容については別紙「参考資料①：各機能の内容」にて補足しています
- ・ 次頁以降にある、機能別のイメージや検討上のヒント・ポイントを整理したペーパーにて議論下さい

市庁舎計画の基本方針

導入する新庁舎機能

基本理念

災害に強い
安全な施設

すべての市民にとって
使いやすく、快適な施設

持続的で
経済的な施設

働きやすく、柔軟で効率
的な施設

基本方針

- | | |
|-------------------|--|
| 1. 防災拠点機能を備えた庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 大規模な地震や津波に強い庁舎 ② 貯水施設や非常用電源を備えた庁舎 ③ 災害時にも業務継続が可能な庁舎 ④ 防災情報を確実に伝達する機能を |
| 2. 市民の利便性を考えた庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 市民にとって便利で利用しやすい庁舎 ② 来庁者に判りやすい窓口の配置と最適な動線を考慮した庁舎 |
| 3. 市民の交流の場となる庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ② 来訪しやすく憩いの場となる庁舎 ③ 市民と公共との交流・活動の場となる庁舎 |
| 4. すべての市民に開かれた庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者、障がい者、老若男女を問わず容易に利用できるユニバーサルデザインを取り入れた庁舎 |
| 5. 情報化社会に対応した庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① ICT機能の充実と、セキュリティ機能を強化した庁舎 |
| 6. 環境に優しい庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 環境や省エネルギーに配慮した庁舎 ② ライフサイクルコストの低減を考慮した庁舎 |
| 7. 職場環境の効率性を高める庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 事務効率・快適性の高い機能的な庁舎 ② 市民ニーズの変化に柔軟に対応できる庁舎 |
| 8. シンボル性のある庁舎 | <ul style="list-style-type: none"> ① 周辺環境や景観と調和し、下田市民のシンボルとなる庁舎 |

(1) 防災拠点としての機能

- ・ 耐震構造による施設整備
- ・ 災害対策本部、情報通信室の整備
- ・ 非常用電源、無停電電源装置の設置
- ・ 貯水、排水機能の確保
- ・ 防災対応設備の強化

(2)-1 市民の利便性に寄与する機能

- ・ 待合環境の充実
- ・ 窓口部門の集約と待ち時間の短縮
- ・ 相談機能の充実

(2)-2 すべての人が利用しやすい機能

- ・ ユニバーサルデザイン等の導入

(3) 交流を促進する機能

- ・ 多目的交流スペース
- ・ 市民活動情報、行政情報スペース
- ・ サービステナントスペース

(4) 情報化社会への対応機能

- ・ ICT環境の整備
- ・ セキュリティ機能の強化

(5) 環境への配慮と持続可能性の機能

- ・ 環境負荷の低減
- ・ 緑化の推進
- ・ ライフサイクルコストの低減

(6) 職場環境の効率性を高める機能

- ・ 可変的対応が可能な執務空間
- ・ 会議、打ち合わせスペース
- ・ 福利厚生スペース
- ・ 書庫、収納スペース
- ・ 議会関係機能

(7) シンボル性を高める機能

- ・ 下田らしさを表現する方法の検討
- ・ 魅力ある景観形成

赤字：新庁舎の配置計画検討（第3回審議会）検討事項も含む

青字：新庁舎の機能検討（第4回審議会）にて検討

(1)防災拠点としての機能

機能を実現する方策

- ・耐震構造による施設整備
- ・災害対策本部、情報通信室の整備
- ・非常用電源、無停電電源装置の設置
- ・貯水、排水機能の確保
- ・防災対応設備の強化

基本計画に記載されている方策です

第2回アンケート内容

- ・（熱海）2階部分が**避難場所**になっている
- ・（伊東）地下部分が全て**防災関係**に
- ・人間でいえば頭に当たる**対策本部**は必要
- ・**災害対策本部**を作ってほしい

・議論のヒントとなるよう参考に第2回の視察時に頂いた意見を掲載しています

空間イメージ

・空間としてイメージできる機能については近年の事例写真を掲載しています



災害対策本部（常設）



独立した災害対策課



災害対策本部（会議室兼用利用）



防災広場（駐車場兼用）

このテーマにおけるポイント

- ・アンケート結果の補足や所感
- ・備える方策・整備について追加すべき部屋・機能はないか
- ・常時使用できる部屋とするか、兼用所室とするか
- ・屋外空間に整備すべき機能はないか など

・「新庁舎の機能」のテーマに対して、議論してもらう切り口の例です。これに限らず、機能の過不足や重視すべきことをまとめるのがこのテーマの主旨です

(2)-1 市民の利便性に寄与する機能

機能を実現する方策

待合環境の充実 → 快適な待合環境の創出

窓口部門の集約と待ち時間の短縮

窓口部門の集約配置

待ち時間の短縮

動線の短縮

相談機能の充実

プライバシーに配慮した窓口環境の確保

専門相談室（個室相談室）の設置

第2回アンケート内容

- ・（熱海）**わかりづらい**と内部からも意見 打合せ場がよく使われる
- ・（伊東）市民課などわかりやすい←内部からは**サインがわかりにくい**との声も
- ・3ヶ所共通で、**プライバシー**を守るような**窓口の配置**になっていなかった
- ・**打合せスペース**良い
- ・**待ち合わせスペース**は広く明るく 絶対必要
- ・熱海、伊東、河津共に**待合スペース**は十分過ぎるほどである
- ・**待合スペース**、**相談室**がほしい
- ・ワンストップ窓口（総合）より、**ワンフロア**の方が混まない

空間イメージ

■市民の利便性に寄与する機能（待合ゾーン）



総合待合



窓口待合



総合待合+打合せコーナー



市民専用ゾーン

■市民の利便性に寄与する機能（窓口ゾーン）



一目でわかる一列に並ぶ窓口



色分け・衝立が設置された窓口



機能毎に分散された窓口



機能毎に分散された窓口

■市民の利便性に寄与する機能（相談機能の充実・ユニバーサルデザイン等の導入）



プライバシーが保たれた相談室



総合カウンター・コンシェルジュ



色分け・英語併記されたサイン



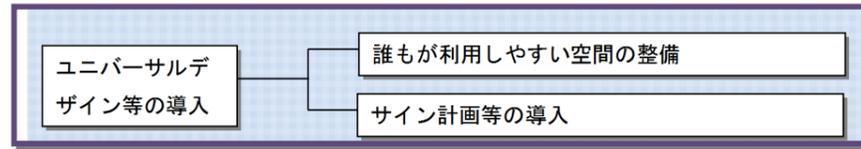
屋根付き駐車場

このテーマにおけるポイント

- ・アンケート結果の補足や所感
- ・備える方策・整備について追加すべき部屋・機能はないか
- ・待合ゾーンに必要な機能は
- ・市民専用ゾーンの要否や活用イメージは
- ・相談スペースの活用イメージは
- ・屋外空間に整備すべき機能はないか など
- ・時間外利用の考え方 など

(2)-2 すべての人が利用しやすい機能(ユニバーサルデザイン)

機能を実現する方策



第2回アンケート内容

- ・ (熱海) 統一感が足りない
- ・ (伊東) 車いすの方がみられた
- ・ (河津) 親子連れやお年寄りに優しい施設 ←くつを脱ぐのが少々不便
- ・ (熱海) 日本語 (多言語表示)
- ・ 絶対に多数の高齢者わかりやすい大きな文字で案内表示を
- ・ 多言語表示 無かったように思う
- ・ 障害者にやさしい机の高さ等、調整してほしい

このテーマにおけるポイント

- ・ アンケート結果の補足や所感
- ・ 備える方策・整備について追加すべき部屋・機能はないか
- ・ 屋外空間に整備すべき機能はないか など

(4) 情報化社会への対応機能

機能を実現する方策



第2回アンケート内容

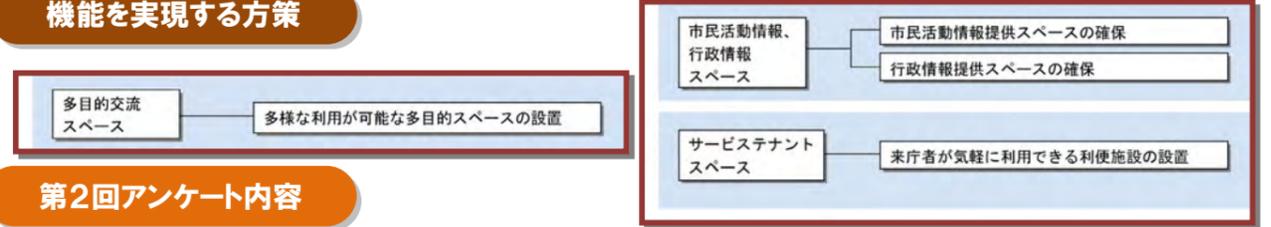
- ・ (河津) フリーWiFi あり
- ・ セキュリティ対策 サイバー攻撃当然となる社会には必要

このテーマにおけるポイント

- ・ アンケート結果の補足や所感
- ・ 備える方策・整備について追加すべき部屋・機能はないか
- ・ 屋外空間に整備すべき機能はないか など

(3) 交流を促進する機能

機能を実現する方策

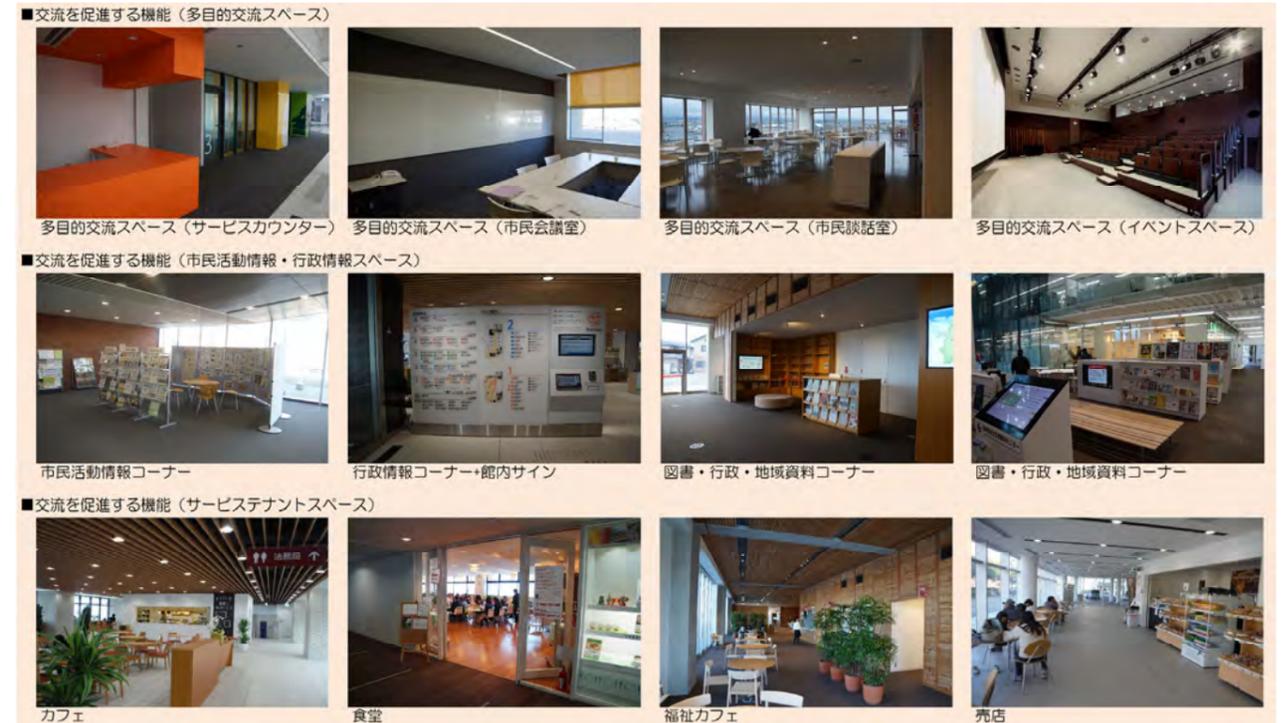


第2回アンケート内容

(3) 交流を促進する機能

- ・ (熱海) 自由度、明るさは感じられず
- ・ (伊東) 眺望良し、レストランあり、ギャラリー開放
- ・ 伊東市はレストラン、Cafe 等あり、楽しみの場もあって良い
- ・ 子育てサロン機能、高齢者、交流スペース
- ・ 会議室等にも利用できる多目的室
- ・ 閉庁時の利用 無いようである
- ・ エレベーターは必要 (建物の高さによるが)

空間イメージ

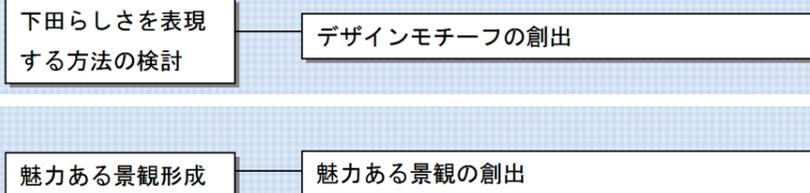


このテーマにおけるポイント

- ・ アンケート結果の補足や所感
- ・ 備える方策・整備について追加すべき部屋・機能はないか
- ・ 多目的交流スペースの活用イメージ、備える機能は
- ・ 情報收受のあり方・空間イメージは
- ・ サービス・テナントスペースでどのようなサービスをするか(売店・レストラン)
- ・ 屋外空間に整備すべき交流機能はないか
- ・ 時間外利用の考え方 など

(7)シンボル性を高める機能

機能を実現する方策



第2回アンケート内容

- ・ (伊東) 海と舟をイメージした外観。隣の小学校も同様のデザイン
- ・ 周囲の道路から建物をみて、山の頂上より出ないほうがいい。
- ・ 勾配屋根+庇 (外壁保護のため)
- ・ 裏面のない建物がいい。(どこからでも見えるので)
- ・ なるべく木材を使ってほしい 床等
- ・ コンパクトで使いやすい建物が良い

空間イメージ



建物外観イメージ(兵庫県太子町)



建物外観イメージ(福島県国見町)



屋根のある広場



緑化広場

このテーマにおけるポイント

- ・ アンケート結果の補足や所感
- ・ アクセス方向に対する“顔”の向き
- ・ 屋外空間でシンボル性をもたせる方法 など

その他の機能

空間イメージ

■ キッズスペース



待合の一角に



窓口の一角に



専用室



授乳コーナー

■ 複合機能



保健センター



健康増進スペース



ボランティアサポートセンター

このテーマにおけるポイント

- ・ キッズスペースの機能
- ・ 庁舎内に設ける複合機能 など